



# 9M×9Mテント

区分	作業手順	作業要領	安全対策、注意事項
作業準備	設置前打ち合わせ	<p>設置場所(スペース)、テントの間口(向き)を事前に打ち合わせをする。</p> <p>設置場所の環境(風、地盤)を調べ、養生方法を決める。</p> <p>作業は通常4人で行います。</p>	<p>設置場所を確認する時、養生のスペースも確認すること。</p> <p>地盤を見極め、杭、ウエイトどちらかに決め、風の強い所、場合は養生を通常より増やす。(状況に応じて、幕を外し、足を伏せておく。)</p>
部材確認	 <ul style="list-style-type: none"> <li>①コーナー部材×4</li> <li>②中柱部材×4</li> <li>③足部材×4</li> <li>④補強ワイヤー×2</li> <li>⑤桁×8</li> <li>⑥柱×6</li> <li>⑦筋交×4</li> <li>⑧支柱×1</li> </ul>		
設置作業	 <ul style="list-style-type: none"> <li>①コーナー部材</li> <li>②中柱部材</li> <li>③足部材</li> <li>④補強ワイヤー</li> <li>⑤桁</li> <li>⑥柱</li> <li>⑦筋交</li> <li>⑧支柱</li> </ul> <p>部材を確認したら上の写真のようになります。基本的に6M×6Mと同じで、サイズが大きくなる為、桁の間に中柱が入ります。また筋交も入ります。</p>		

区分	作業手順	作業要領	安全対策、注意事項
			<p>※6Mテント同様に桁の横幕用レールを下になるようにして下さい。</p> <p>横幕用レール</p>
			     
	<p>部材をならべ終わったら次は、部材を組んでいきます。上の写真を参考に下の写真のような形をつくして下さい。</p> 		<p>※補強ワイヤーは6Mテント同様に片側に取り付け、取り付けた方の角を持ち上げ、ワイヤーをたるませて引っ掛けます。</p> <p>※足部材は6Mテント違って高さが調整できるようになっているのであらかじめ8本とも高さを合わせておいて下さい。</p>



区分	作業手順	作業要領	安全対策、注意事項
			
			
	<p>部材が組みあがったら天幕を掛けていきます。6M同様に角柱、中柱に天幕を掛けて位置を合わせます。角合わせができたなら支柱を起こしていきます。6Mと同様滑車をワイヤーの上に乗せ起こします。</p>		<p>※9Mになると天幕が重くなるので2人以上で行って下さい。</p>
			
	<p>天幕を掛け終わったら6M同様に写真のようなジャッキを使い桁を上げていきます。(9Mの場合は2台使用してください。)桁を上げていったら柱を差していきます。</p>		
			<p>これで完成です。現場の状況に応じて養生をして下さい。 撤去の際は基本的に逆の手順で行って下さい。</p>